

令和4年度採用さいたま市立学校教員採用選考試験

選考方針について

1 選考の基本方針

「豊かな人間性と社会性」「強い使命感と教育への情熱」「幅広い教養と実践的な専門性」を備えた常に学び続ける教師を採用する。

選考に当たっては、筆答試験、論文試験、面接試験等の成績に加えて、自己申告書、志願書等を参考資料として総合的に検討する。

2 選考方法

(1) 第1次試験 各試験項目

試験項目等		一般選考 (特別支援教育担当教員を除く)	一般選考 (特別支援教育担当教員)	特別選考
筆答試験	教科等専門分野	○		○
	一般教養・教職教養	○		
論文試験			○	
面接試験	集団面接	○	○	○

(2) 第2次試験 各試験項目等配点

試験項目等	実技試験を実施する志願区分	実技試験を実施しない志願区分
論文試験	100	100
面接試験(個人面接)	150	150
面接試験(集団面接)	100	100
実技試験	100	
合計	450	350

※プレゼン特別受験者は上記の試験項目に加えてプレゼンテーション試験を行います。現職高校特別受験者は、第2次試験にプレゼンテーション試験のみを行います。

3 評価の基準

(1) 第1次試験

① 論文試験(特別支援教育担当教員)

- 論題を正しく捉えているか。
- 具体的な記述がなされているか。
- 特別支援教育についての専門的な視点から記述がなされているか。
- 正しい表記や論文としてのまとまりがあるか。

②面接試験（一般選考、特別選考）

- 社会性・協力性・協調性等を有しているか。
- 人間性の豊かさが感じられるか。
- 教育公務員に求められる人権感覚を有しているか。
- 礼儀正しく、落ち着いた態度か。

(2) 第2次試験

①論文試験

- 論題を正しく捉えているか。
- 具体的な記述がなされているか。
- 教育への情熱・実践的な専門性を有しているか。
- 求められる職務内容を踏まえた記述がなされているか。
- 正しい表記や論文としてのまとまりがあるか。

②個人面接試験（教科の専門性に係る質問を含む）

- 子どもに対する愛情や教育に対する情熱、教育公務員に求められる人権感覚などを有しているか。
- 専門職としての基本的な知識を有しているか。
- 質問を的確にとらえ、適切な考え方や判断ができるか。
- 簡潔、明確な受け答えができるか。
- 常に学び続けようとする素直さや謙虚さを有しているか。

③集団面接

- さいたま市が求める教師像に基づく資質や能力、適性等を有しているか。
- 質問を的確にとらえ、適切な考え方や判断ができるか。
- 簡潔、明確な受け答えができるか。
- 常に学び続けようとする素直さや謙虚さを有しているか。

④実技試験

- 各校種・教科等の指導に必要な基本的な知識・技能を備えているか。

⑤プレゼンテーション試験

- さいたま市が求める教師像に基づく資質や能力、適性等を有しているか。
- 質問を的確にとらえ、適切な考え方や判断ができるか。
- 簡潔、明確な受け答えができるか。
- 常に学び続けようとする素直さや謙虚さを有しているか。